



市民・団体
インタビュー

南中学校
生徒会

×

市議会

校則の改正を始めとした、幅広い様々な活動を行う南中学校生徒会。
令和3年7月15日(木)に南中学校生徒会の皆様にインタビューしました。

<インタビューに参加された南中学校生徒会の方々>
会長：渡部慶直さん、副会長：安野真央さん、千葉美優さん、書記：中村碧さん、武藤来音さん、
会計：北條巧也さん、清水俐花さん (順不同)

●立候補のマニフェストは
入学して生徒手帳を見たとき
に中学生らしくなどの曖昧な表
現が多く、疑問に思ったので、
校則の改正に挑戦しました。
新型コロナウイルス感染症拡
大の影響で先輩に会えなかった
ので、挨拶を増やして南中学校
を明るいうちにしたいと思いま
した。
ほかにも、アルミ缶等の回収
を通して、困っている人や学校
へ貢献を考えました。

●校則改正のポイントとメッセージは
校則は、社会に出る準備期間
には必要なものですが、校則に
よる不利益がないように改正し
ました。校則に関する生徒のア
ンケート内容は、わがままなの
か、改正要望なのか、具体的に
根拠があるものなのかの区別が
大変でした。体験を通して、「自
分たちの意見で校則を変えられ
る」ことを先輩たちに伝えたい
と思います。

●鶴ヶ島が好き！
災害が少なく、地域の人たち
との関わりが深い鶴ヶ島が好き
です。
また、ボランティアでゴミ拾

いや、放課後に中学生が小学生
の面倒をみたりしたら、まちが
元気になるのではないですか。
スクールガードやお祭り、サ
ザン地域支え合い協議会から、
地域の人のつながりのイメー
ジがあります。

●市議会議員の立候補者を増やすアイデアは
投票率が低いのは、若い世代
が選挙の重要性を理解していな
いからだと思っています。
将来、投票には行きたいです
が、情報がないので誰に投票し
ていいかわかりません。生徒会
が何をやっているのかが分から
ないとか、面倒くさいと思われ
ているのと同じではないでしょ
うか。
社会科学見学やインターンシッ
プで体験したら、実際の活動が
分かるので、いいと思います。
学校で市議会のことを学べれば、
大人になってから自分もできる
と思えるかもしれません。
ほかにも、南中学校は翔南祭
で好きな講座を選んで体験する
企画があります。そこで、市議
会という講座を作ったらどうで
しょう。

市議会は市民の声を
直接聞きに出かけます！

編集後記
昨年、南中の生徒会が、校
則について生徒の意見を集め
ていたのと同じ頃、先生方は
制服について話し合っていま
した。
コミュニケーションスクールの会
議からも是非推進するよう
にとの後押しがあり、この夏、
校内に白、黒、紺のポロシャ
ツを着た生徒たちの姿が登場
スカートとスラックスの選択
も自由になりました。
髪型や靴下などの決まりに
ついては生徒が自分たちで改
正案を作成しました。
校則の改正後、文部科学省
から校則を絶えず見直すこと
を求める通知が届きました。
鶴ヶ島には、国よりも早く
爽やかな風が吹いたようです。
(大)

(広報広聴委員)

委員長	大野 洋子
副委員長	内野 嘉広
委員	松尾 孝彦
委員	小林 ひとみ
委員	太田 忠芳
委員	石塚 節子
委員	持田 靖明
委員	杉田 恭之